



ハーブまちづくりメンバーの皆様へ

ハーブまちづくり実行委員会

ハーブ講習会「講話と質問コーナー」の ご案内

秋も一段と深まり、枯葉舞い散る季節となりました。皆様いかがお過ごしでしょうか。日頃より、ハーブまちづくり活動にご参加、応援いただきありがとうございます。

さて、皆様の  ハーブ  は、いかがでしょうか？
元気に育ちましたでしょうか？
ハーブティーを飲んだり、お料理にお使いになりましたか？
新たな栽培や加工のチャレンジはされましたか？
どこかのハーブ園やハーブの商品等、気になるものはありませんでしたか？ など

今回の講習会は、さおうハーブの平間さんを囲み、ハーブティーを飲みながら、ハーブについて語り合うものを企画いたしました。

どうぞ、ご家族、お友達、お誘いあわせの上、奮ってご参加ください。

なお、会費は無料ですが、材料を用意する関係がございますので、ご案内のとおりにお申込みいただくようお願いいたします。

※ これから冬を迎えるにあたってのハーブの育て方については、「ハーブまちづくり事務局からのメッセージ」として、簡単にまとめております。

☎ お問い合わせ 八木山ハーブ実行委員会

Mail : info@herb.yagiyama.jp

☎ 022-304-5594 (伊藤) ※つながりにくい場合があります

☎ 080-2819-7320 (並河)



これから冬を迎えるにあたって 「ハーブまちづくり」事務局からのメッセージ

ハーブはたくさんの種類があるので、育て方がそれぞれ違ってきます。
ここでは簡単に、「ざおうハーブ」のホームページからの引用などで記載いたします。

大抵のものは寒さに強い。寒さに弱いものはバジル、ゼラニウム、レモングラスくらい。他のものは関東ならば余裕で越冬します。

⇒ 関東ならば・・・とありますが、仙台も冬は暖かいほうですよ。八木山は少し寒いでしょうか？

「ライフサイクルによる分類」を参考にしてみました！

- ① 1年草…1年で枯れる植物。花が咲いて種がついたら枯れます。2年草も基本的にこれと同じ。葉を収穫するものは花をつけさせない工夫をする事で、ながく収穫できます。
(例) バジル、イタリアンパセリ、ルッコラ(ロケット)、チャービル(セルフィーユ)
ジャーマンカモミール、ディル、コリアンダー(パクチー)等。
- ② 多年草…何年も生きる植物。冬の間は地上部が枯れて根が残って越冬するものもあります。これは花が咲いても枯れないので、あまり気にしなくても良いです。1年草と比べると花が咲きづらく、一度寒さにあたらないと花が咲かないものもあります。
(例) レモンバーム、ローマンカモミール、ミント、タイム、チャイブ、オレガノ、セージ、レモングラス(耐寒性はない)等
- ③ 木本類…いわゆる木になるもの。新しい枝は草だけど、古くなると木化します。基本的に頑丈ですが、刈り込む時に注意が必要です。
⇒ 今年お分けした苗は小さいので、あまり刈り込まなくてもいいかも・・・とのことでした！
(例) ラベンダー、ローズマリー、タイム等

●枝になって新芽が節から出るタイプ

本葉の根元から新しい芽が出てくるので、健康な葉を残して枝ごと収穫します。枝ごと収穫する事で下の節から新芽が伸びて枝になります。葉だけ収穫していくと、新しい枝が出てこないでだんだん勢いがなくなっていきます。

健康な葉を残さないと枯れてしまって新しい芽が出てこない事があるので葉を残す事を忘れずに。株元から木化していく木本系のものは特に注意です。

(例) バジル、ミント、ローズマリー、タイムなど。

※ 今年度「ハーブまちづくり」では、ラバンジンラベンダー、ローズマリー、レモングラス、ミント、バジル、セルパチコ、イタリアンパセリ、レモンバーベナ、レモンバーム、セージ、タイム、オレガノ、カモミールなど(他にもいろいろありますが・・・)をお配りしております。